

令和7年度 林業教室の概要

この研修は、市町林務担当者や林業事業体等の林業に関する知識・経験の浅い方を対象に、森林・林業・木材産業に関する基礎知識講座及び現地研修を通じ、県内の林業情勢の把握と自らの仕事の意義を理解するとともに、今後の業務に役立つ内容になっています。

	座学	① 森林・林業・木材産業をめぐる最近の情勢について 佐賀県の林業の歴史から、森林の現状と課題そして対応策、木材の利活用などについて学びます。
	座学	② 基本的な森林施業方法について 林業の世界は専門用語が多いです。 木を育てるための作業内容と意味について学びます。
	座学	③ 造林事業について 森林を育てていく各施業（植林・下刈り・枝打ち・間伐など）に対して造林事業の補助制度があります。 森林所有者の森林整備に対する意欲を後押しする制度です。 林業経営の参考として学びます。
	現地研修	④ サガンスギの活用について 県が開発した新品種「サガンスギ」の苗木育成研究現場を視察します。 また、植栽した現場(試験林)を視察します。 サガンスギの特性を適切に学び、森林所有者への林業経営の参考とします。
	現地研修	⑤ 主伐再造林について 県内のスギ・ヒノキの人工林の大半は成熟期に達しており、伐採期を迎えています。「サガンスギ」の苗木生産も始まっていることから、主伐再造林の気運が高まっています。 施業地を視察し植え替えの必要性を学びます。

	現地 研修	⑥ 伊万里木材コンビナートの取組について 伊万里市山代町の、(株)伊万里木材市場と西九州木材事業協同組合、そして中国木材(株)が一体となって進めている木材の利活用について学びます。
	実習 現地 研修	⑦ 森林施業技術(下刈)の安全な作業方法とサガンスギ試験施業地について 林木を育てるための重要な作業「下刈」の安全な作業方法について学びます。 また、「サガンスギ」を植栽して数年経過した現場を視察し、期待される新しい施業方法について学びます。